

令和元年12月5日

地域振興課
担当：藤井
内線：3685
直通：076-225-1335

令和元年度石川地域づくり表彰受賞団体等の決定等について

本県では、地域づくり活動の一層の活性化を図るため、住民主体で先進的な地域づくりに取り組んでいる団体・個人を知事表彰することとしております。

このたび、今年度の受賞者を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

※ 本表彰は平成9年度から開始し、当初は隔年で実施、平成21年度から毎年実施。

1. 受賞者

団体部門	優秀賞	・加賀あいりすガイド（加賀市） ・シラミネ大学（白山市）
個人部門		・濱田 清守 氏（七尾市） ・山本 進 氏（七尾市）

2. 審査について

市町からの推薦があったものについて、石川地域づくり表彰審査委員（谷本互座長、以下4名で構成）による書類審査及び審査委員会を実施し、先進性・独自性、継続性、発展性、自主性、協働性・連携性、効果の6つの観点から審査した上、受賞者を決定しました。

3. 主催及び後援

主催：石川県

後援：石川県市長会、石川県町村会、石川地域づくり協会

4. 表彰状授与式

日時：令和元年12月7日（土）13時～（約40分）

会場：宝達志水町役場 2階大集会室

（羽咋郡宝達志水町子浦そ18番地1）

地域づくり研修交流会「いしかわ地域づくり円陣2019」の席上にて

令和元年度石川地域づくり表彰受賞者概要

団体の部

【優秀賞】

○加賀あいりすガイド（平成9年4月設立、加賀市）

代表 畑島 和美（はたじま かずみ）

<活動概要>

- 市内の各観光地のボランティアガイドの連絡協議会として発足し、20年以上に渡りボランティアガイドを実施しているほか、ふるさと検定や観光ボランティア大学などと連携することで、ガイドの確保や養成を図っている。
- 「ほっと石川 加賀百万石ウォーク」でのガイドや、体験や食を組み合わせた新たなコースづくり、大手旅行会社と連携した旅行商品の開発などに取り組み、年々ガイド件数を伸ばしている。

○シラミネ大学（平成27年4月設立、白山市）

代表：山田 浩太郎（やまだ こうたろう）

<活動概要>

- 白峰地区のUIターン者を中心とした10代から30代の若者が「白峰をもっと知り、楽しみたい」という思いから団体を設立。
- 地域にこれまでなかったハロウィンイベントを、子供達と独居老人宅を巡回する形で継続的に実施したり、春祭りの復活に向けた意識醸成・準備を行ったり、郷土料理や民謡、焼き畑など地域の自然・伝統を学び体験する活動を実施するなど、地域の賑わい創出に向けた様々な取り組みを実施している。
- また、白峰への観光・移住の拡大に向けたPR動画の制作や、地区唯一の老人介護施設の求人サポートも行うなど、地域課題の解決にも取り組んでいる。

個人の部

○濱田 清守（はまだ きよもり、七尾市）

<活動概要>

- 七尾市中島地区において、住民同士が話し合う場づくりや、自ら発起人となり閉館した公民館施設の管理運営を行う団体を立ち上げ、住民の活動拠点の維持を図るなど、住民主体の地域づくり活動の推進に取り組んでいる。
- 特に防災面においては、地区の体育大会に防災用具を使った競技を組み込んだり、住民との協議の場を設けたりするなど、住民の意識向上に力を入れてきた結果、市内で初となる地区防災士会の発足につながった。

○山本 進（やまもと すすむ、七尾市）

<活動概要>

- 七尾市高階地区の地区活性化協議会事務局長として、地域の空き家調査や空き家を活用した移住体験住宅の整備を行ったほか、移住者を地域の仲間として受け入れるため、移住者と地元住民との交流の機会の創出や、地域おこし協力隊を活用した「集落の教科書」の作成を主導するなど、移住者の受入環境整備に努めてきた結果、20人近い移住者を地域に呼び込むことにつながった。
- 地元住民にとって住みよく、活力ある地域づくりに向けて、住民サークルの結成や伝統文化の継承を積極的に推進してきたほか、地区の下水道整備や圃場整備事業において住民の啓発・合意形成を主導してきた。